

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第129号	氏名	井口 茂
学位審査委員	主査 青柳 潔 副査 平野 明喜 副査 下川 功		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、虚弱高齢者を対象に、転倒予防のための看護師指導による運動プログラム介入の有効性を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 デイサービスを利用している在宅虚弱高齢者を介入群と対照群に分け、転倒発生、下肢筋力・バランス力の変化、心理的改善の有無を調査し、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、介入群では対照群に比し、転倒発生率の低下、下肢筋力・バランス力の向上、心理的改善が示され、今後の転倒予防研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は運動器リハビリテーション医学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			